

活動報告書と御礼 第 32 回日本定位放射線治療学会を開催して

大会長 山梨大学医学部放射線科 教授 大西 洋

この度、山梨医学会より令和 5 年度の学会助成金を受け、2023 年 5 月 26 日（金）に、ベルクラシック甲府にて第 32 回日本定位放射線治療学会を開催いたしました。（プログラムを添付いたします）

本学会は、頭部から体幹部まで、全身の定位放射線治療について、脳外科・放射線科・病理などの垣根を越えて情報を共有し議論をする貴重な場です。

おかげさまで、実地開催後のオンデマンド配信を含め、お陰様で約 240 名の方々にご参加いただき、無事に終了することができました。これもひとえに山梨医学会からの多大なるご協力・ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も、山梨県のがん診療に邁進していく所存ですので、引き続きご支援ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

プログラム

5月26日(金)

A 会場 (ベルクラシック甲府 3F エリザベート)

8:40~8:45 開会あいさつ

会長：大西 洋 (山梨大学 医学部 放射線医学講座)

8:45~9:15 モーニングセミナー①

座長：三橋 紀夫 (ひたちなか総合病院 放射線治療センター)

MS1 定位放射線照射の放射線生物学

日高病院 腫瘍センター 長谷川正俊

共催：株式会社バリアン メディカル システムズ

9:20~9:50 教育セミナー①

座長：大西 洋 (山梨大学 医学部 放射線医学講座)

ES1 When Serendipity Meets Creativity

総合南東北病院 脳神経外科 山本 昌昭

共催：エレクタ株式会社

9:55~10:40 要望演題①

悪性病変に対する定位放射線治療と長期予後1

座長：石川 栄一 (筑波大学 医学医療系 脳神経外科学)

平岡 真寛 (京都大学)

1-1 副腎転移のサイバーナイフ追尾照射の成績と考察

札幌高機能放射線治療センター 岸 和史

1-2 副腎転移に対する体幹部定位放射線治療における腫瘍制御確率のモデル化

札幌高機能放射線治療センター 廖 雪洪

1-3 脈絡膜悪性黒色腫に対するガンマナイフ治療の長期治療成績

大阪市立総合医療センター 脳神経外科 山中 一浩

1-4 High grade meningioma に対する定位放射線手術：MIB-1 Index と再発様式の検討

東京大学 医学部 脳神経外科 梅川 元之

1-5 手術困難な再発膠芽腫の制御率向上のためのガンマナイフ治療の工夫

東京女子医科大学 脳神経外科

岡 美栄子

10:45~11:45 スポンサーディベート①**膵がんに対する定位放射線治療**

座長：中村 聡明（関西医科大学 放射線科学講座）

SD1-1 サイバーナイフによる膵癌に対する動体追尾定位放射線治療

神戸低侵襲がん医療センター 放射線治療科

馬屋原 博

SD1-2 膵癌に対する MR 画像誘導即時適応体幹部定位放射線治療

国立がん研究センター中央病院 放射線治療科

井垣 浩

共催：伊藤忠商事株式会社／フィンガルリンク株式会社

11:55~12:45 ランチョンセミナー①

座長：早川 和重（災害医療センター 放射線治療科）

LS1 肺がん放射線治療の進化 ～オリゴ転移への定位照射を含めて～

静岡県立静岡がんセンター 放射線治療科

原田 英幸

共催：アストラゼネカ株式会社

12:55~13:15 世話人会報告**13:15~13:25 会長講演**

座長：山本 昌昭（総合南東北病院 脳神経外科）

体幹部定位放射線治療と私

山梨大学 医学部 放射線医学講座

大西 洋

13:30~14:10 要望演題③**長短期の経過を考えて、効果と有害事象のどちらを優先するか**

座長：林 基弘（東京女子医科大学 脳神経外科）

芝本 雄太（成田記念陽子線センター）

3-1 硬膜動静脈瘤に対する定位放射線手術後の慢性被包化血腫：ガンマナイフ治療後長期安全性の検証

東京大学 医学部 脳神経外科

梅川 元之

- 3-2** High-grade 破裂脳動静脈奇形治療におけるガンマナイフ治療の役割
国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 脳神経外科 森 久恵
- 3-3** 本態性三叉神経痛に対するガンマナイフ治療：真の長期経過成績から見た効果・有害事象に関する臨床的評価
東京女子医科大学 脳神経外科学分野 定位放射線治療部門 林 基弘
- 3-4** 視神経周囲難治性髄膜腫に対しての定位放射線治療戦略
東京女子医科大学 脳神経外科 堀場 綾子

14:15～15:00 一般演題①

- 座長：芹澤 徹（築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター）
長谷川正俊（日高病院 腫瘍センター）
- 7-1** 脳転移を有する非小細胞肺癌治療における免疫チェックポイント阻害剤と定位的放射線治療
千葉県がんセンター 脳神経外科 井内 俊彦
- 7-2** 肺癌脳転移患者に対するガンマナイフ治療後の全身死発生予測：DS-GPA の有用性
築地神経科クリニック 東京ガンマユニットセンター 芹澤 徹
- 7-3** 転移性脳腫瘍局所再発に対するガンマナイフによるマスク分割照射の短期の評価
脳神経センター大田記念病院 脳神経外科 中崎 清之
- 7-4** 子宮頸癌および体癌脳転移に対するガンマナイフの治療効果の検討（JLGK1801）
横浜労災病院 脳神経外科 脳定位放射線治療センター 松永 成生
- 7-5** 頭蓋内に限局した乳癌オリゴメタに対するガンマナイフ治療の治療成績
千葉県循環器病センター ガンマナイフ治療部 青柳 京子

15:05～15:45 スポンサーディベート③

前立腺癌に対する定位放射線治療

座長：中村 和正（浜松医科大学医学部附属病院）

- SD3-1** 前立腺癌に対する定位放射線治療 SpaceOAR ありの立場から
山梨大学医学部附属病院 放射線科 萬利乃 寛
- SD3-2** SpaceOAR 導入に踏み切る前に、自施設における利益と不利益を検討しましょう。
大船中央病院 放射線治療センター 鶴貝雄一郎

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

15:50～16:45 要望演題⑥

放射線治療後局所再発への定位照射（再照射）の経験

座長：宮武 伸一（大阪医科薬科大学 関西 BNCT 共同医療センター）
井垣 浩（国立がん研究センター中央病院 放射線治療科）

- 6-1** 放射線治療後の再発高悪性度髄膜腫に対する加速器 BNCT による医師主導治験の中間結果
大阪医科薬科大学 関西 BNCT 共同医療センター、大阪医科薬科大学 医学部 脳神経外科 宮武 伸一
- 6-2** 複数回の定位放射線治療が行われた転移性脳腫瘍病変の経過検討
長岡赤十字病院 放射線治療科 伊藤 猛
- 6-3** 再発を繰り返し治療に難渋した gliosarcoma に対して、照射治療の工夫によって局所制御を延長することができた症例
東京女子医科大学 脳神経外科 岡 美栄子
- 6-4** 脳動静脈奇形に対する定位放射線治療：再照射の有効性と安全性を長期経過観察データに基づき検証する
東京大学 医学部 脳神経外科 長谷川洋敬
- 6-5** 長期生存中の eloquent 領域再発神経膠腫に対する ZAP-X による治療コンセプトの提案と初期経験
宇都宮脳脊髄センター シンフォニー病院 丸山 隆志
- 6-6** 転移性脳腫瘍局所再発に対する分割ガンマナイフ治療による再照射の経験
NTT 東日本関東病院 ガンマナイフセンター 河島真理子

16:55～17:55 スポンサーディベート⑤

長短期の経過を考えて優先するのはどちら

座長：小久保雅樹（神戸市立医療センター中央市民病院 放射線治療科）

SD5-1 治療効果優先の立場から

高知大学 医学部 放射線腫瘍学講座 木村 智樹

SD5-2 安全性優先の立場から

斗南病院 放射線治療科 鬼丸 力也

共催：株式会社日立製作所

18:00～18:05 閉会あいさつ

会長：大西 洋（山梨大学 医学部 放射線医学講座）
次回会長：周藤 高（横浜労災病院）

B 会場（ベルクラシック甲府 2F ヴィクトリア）

8:45～9:15 モーニングセミナー②

座長：周藤 高（横浜労災病院）

MS2 膠芽腫に対する定位放射線治療

大阪医科薬科大学 関西 BNCT 共同医療センター 宮武 伸一

共催：住友重機械工業株式会社

9:20～9:50 教育セミナー②

座長：芹澤 徹（築地神経科クリニック）

ES2 がん患者長期生存時代の新たな課題：脳転移 定位照射後 腫瘍再発 / 放射線性壊死の鑑別画像診断と外科治療

静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

9:55～10:40 要望演題②

悪性病変に対する定位放射線治療と長期予後2

座長：四方 聖二（社会医療法人財団慈恵会 相澤病院 がん集学治療センター 放射線治療部門 ガンマナイフセンター）
馬屋原 博（神戸低侵襲がん医療センター 放射線治療科）

2-1 非小細胞肺癌の転移性脳腫瘍に対する単回および分割ガンマナイフ治療：ドライバー遺伝子異常例を中心に

NTT 東日本関東病院 ガンマナイフセンター 河島真理子

2-2 肺癌転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療単独の長期成績

神戸低侵襲がん医療センター 放射線治療科 馬屋原 博

2-3 免疫チェックポイント阻害薬を併用した定位放射線治療は肺癌脳転移の予後を有意に改善する（傾向スコア分析）

相澤病院 がん集学治療センター 放射線治療部門 四方 聖二

2-4 脳転移定位照射治療後長期生存が得られた症例の検討

洛西シミス病院 脳神経外科 川邊 拓也

2-5 頭蓋内孤立性線維性腫瘍に対するガンマナイフと Linac 多分割 SRT の比較検討

名古屋共立病院 名古屋放射線外科センター 津川 隆彦

10:45～11:45 スポンサーディベート②

2～3cm の脳転移の治療戦略

座長：齊藤 延人（東京大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）
高橋 弘（医療法人景雲会 春日居総合リハビリテーション病院）

SD2-1 集学的治療の一端としての転移性脳腫瘍治療～ Surgical Neuro-Oncology の立場から～
千葉県がんセンター 脳神経外科 井内 俊彦

SD2-2 2-3cm の脳転移に対する治療戦略 定位放射線治療医の立場から
神谷町脳神経外科クリニック ZAP センター 野村竜太郎

共催：アキュレイ株式会社

11:55～12:45 ランチョンセミナー②

ZAP-X による定位放射線治療の新世界

座長：伊丹 純（新松戸中央総合病院 高精度放射線治療センター）

LS2-1 グリオーマ外科医が考える ZAP-X の役割と実際：悪性脳腫瘍・非良性脳腫瘍に対する定位放射線治療の新世界
宇都宮脳脊髄センター シンフォニー病院 脳腫瘍部門、東京女子医科大学 脳神経外科 丸山 隆志

LS2-2 ガンマナイフ治療医から見た ZAP-X の役割と実際：頭蓋底腫瘍・機能性脳疾患に対する定位放射線手術 (SRS) の新世界
東京女子医科大学 脳神経外科学講座 定位放射線治療部門、
宇都宮脳脊髄センター シンフォニー病院 脳定位放射線外科部門 林 基弘

共催：株式会社千代田テクノル／ Zap Surgical Japan 合同会社／エム・シー・メディカル株式会社

13:30～14:25 要望演題④

予期せぬ有害事象または想定以上の効果，診療放射線技師，医学物理士，看護師からの発表

座長：城倉 英史（古川星陵病院）
溝脇 尚志（京都大学大学院 医学研究科・医学部 放射線腫瘍学・画像応用治療学）

4-1 深層学習モデル支援下で作成された肺定位放射線治療計画の評価
独立行政法人 大牟田市立病院 放射線治療科 小柳 浩司

4-2 ガンマナイフ Icon におけるリアルタイム赤外線患者位置監視システムの精度評価
東京大学医学部附属病院 放射線部 / 科 今江 禄一

4-3 前立腺癌に対する定位放射線治療を受ける患者への有害事象を軽減するための看護師の取り組みの紹介とその評価
東京大学医学部附属病院 看護部 西村 裕子

- 4-4** 放射線感受性の高さが診断再考の契機となった悪性リンパ腫頭蓋骨転移の1例
総合青山病院 サイバーナイフセンター 水松真一郎
- 4-5** 脳動静脈奇形に対するガンマナイフ後に放射線誘発性悪性脳腫瘍を発生した3例
小牧市民病院 長谷川俊典
- 4-6** 嚢胞成分を含む転移性脳腫瘍に対してドレナージ術後に定位照射を実施し体積変化に苦慮した1例
国立病院機構 南和歌山医療センター 放射線科 濱 瑞貴

14:30～15:10 要望演題⑤

良性病変に対する定位放射線治療と長期予後

- 座長：井内 俊彦（千葉県がんセンター 脳神経外科）
神宮 啓一（東北大学大学院 医学系研究科 放射線腫瘍学講座）
- 5-1** 脳血管芽腫に対する5分割定位放射線治療成績について
京都大学大学院 医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学 宇藤 恵
- 5-2** 特発性三叉神経痛に対する定位放射線手術の長期治療成績 Wong-Baker Faces Pain Rating Scale を使用した客観的評価
相澤病院 がん集学治療センター 放射線治療部門 四方 聖二
- 5-3** 髄膜腫に対する Gamma Knife ICON による分割照射の初期治療経験
藤元総合病院 脳神経外科 八代 一孝
- 5-4** Eloquent area AVMに対する定位放射線外科治療戦略：Q-ball tractography を用いた神経伝導路の最大限可視化・統合プランニングは有害事象低減に寄与するか？
東京大学 医学部 脳神経外科 梅川 元之

15:15～16:10 一般演題②

- 座長：樋口 佳則（千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科学）
青山 英史（北海道大学大学院 医学研究院 放射線科学分野 放射線治療学教室）
- 8-1** 放射線治療後の前庭神経鞘腫の変化 ―ガンマナイフ SRS とサイバーナイフ SRT の比較―
脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院 脳神経外科 菊池 泰裕
- 8-2** Vaso-CT（CB-CT）を用いた脳動静脈奇形に対するガンマナイフの線量計画
社会医療法人寿会 富永病院 脳神経外科 岩井 謙育
- 8-3** 異なる標的体積における CyberKnife と TrueBeam を用いた脊椎 SBRT の線量分布比較
総合南東北病院 島田 星良

8-4 敵対的生成ネットワークを利用したサイバーナイフ動体追尾照射における骨陰影低減技術の開発

医療法人景雲会 春日居総合リハビリテーション病院 サイバーナイフセンター 望月善乃介

8-5 ガンマナイフ後の放射線誘発性腫瘍性病変における病理学的検討—海綿状血管腫とは似て非なるもの

古川星陵病院 鈴木二郎記念ガンマハウス 川岸 潤

8-6 脳動静脈奇形に対する治療後の閉塞確認における Zero TE-MRA の有用性の検討

国立循環器病研究センター病院 脳神経外科 森 久恵

16:15~16:55 スポンサーディベート④

体幹部定位放射線治療の tumor tracking 外部信号 vs 内部信号

座長：黒岡 将彦（東京医科大学病院 放射線治療部 放射線治療品質管理室）

SD4-1 外部信号による体幹部定位放射線治療の tumor tracking

東京ベイ先端医療・幕張クリニック 放射線治療品質管理部 医学物理室 遠山 尚紀

SD4-2 内部信号を用いた体幹部定位放射線治療の tumor tracking

新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科 棚邊 哲史

共催：ユーロメディテック株式会社